

不適合情報

2022年11月29日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機の運転切り替え(D→A)において、冷凍機(A)の起動直後に冷媒凝縮圧力高の警報が発生し、冷凍機(A)および冷水ポンプ(A)が自動停止したことを確認した。冷凍機(A)の使用を禁止。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/11/20	
2	3号機	所内蒸気系安全弁シートパスの修理において、当該ドレン配管の水抜きを実施したところ、排水口に排水されないことを確認した。調査の結果、ドレン配管の詰まりと推定。当該ドレン配管を点検・清掃。	2022/11/24	
3	3号機	原子炉建屋外気差圧計(東側、北側)指示値と、プロセス計算機の指示値に相違があり計器精度を逸脱していることを確認した。調査の結果、差圧計指針のずれと推定。当該差圧計を点検・修理。なお、他の差圧計に異常はなく監視可能なため、原子炉建屋の気密性監視に影響なし。	2022/11/24	
4	5号機	濃縮廃液系シール水ポンプ(B)の振動診断において、振動加速度が反カップリング側軸受で限界域、カップリング側軸受で注意域に達しており、増加傾向にあることを確認した。調査の結果、軸受のガタつきおよび傷によるものと推定。ポンプの運転を(B)から(A)に切り替え。当該ポンプを点検・修理。	2022/11/17	
5	6号機	タービン建屋屋上の高圧ドレンポンプ用油タンク(A)(B)(C)通気管配管に、腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	2022/10/06	
6	6号機	海水熱交換器建屋南側海水ポンプ用天井クレーンの運転中、横行操作が緩慢になったことを確認した。待機位置に移動し電源を停止し使用禁止。当該クレーンを点検・修理。	2022/10/27	
7	7号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(2本)を確認した。当該伝熱管を閉止し処置済み。	2022/09/08	
8	7号機	循環水ポンプ(A)(B)(C)の試運転において、ポンプ軸封水の流量がタービン建屋熱交換器室海水ストームドレン排水槽の排水量を超過し、海水ストームドレン排水槽の液位上昇および循環水ポンプ周りで溢水が発生したことを確認した。循環水ポンプ(A)(B)(C)を停止し、海水ストームドレン排水槽の液位低下を確認。海水ストームドレン排水槽内の汚泥を除去し、当該事象の原因を調査。	2022/10/20	
9	その他	高圧電源車の付属品点検において、ケーブル中間接続体のロック動作に不良を確認した。当該接続体を交換。なお、接続体調達までの間は、待機車両の接続体と交換して配備。	2022/11/25	